

3年生からのバトンパス～受け取る2年生!そして1年生!～

10月の全校集会で校長より「3年生からのバトンパス」について話がありました。あれから2か月、良き3年生の背中を見て後輩たちも少しずつ変化してきました。校内でも廊下ですれ違う際に「こんにちは」と挨拶できる生徒が増えてきました。授業の受け方もより良くなってきています。しかし、全てが良くなっているわけではありません。まだまだ伸び代の多い後輩が残り数か月でどう変わっていくのか楽しみです。さて、今年最後の月ということで昨年の1年生を対象に実施した「弁護士によるいじめ予防教育」の話をしました。「SNSに潜む危険」「安易な行動が事件に発展するケース」「事件をきっかけにいじめ・不登校・誹謗中傷・自殺になったケース」など、昨年の講話内容を全校に伝え、「言葉の重み」について再確認しました。以下は、印象的だった講師の言葉です。『SNSの普及で発言に対する責任が軽くなったように感じる。改めて、言葉の重みを考えてほしい。相手の気持ちを考えてほしい。』

冬場の自転車利用は要注意!!(再確認)

津幡中学校では、「積雪時」「降雪時」「路面凍結時」は自転車の利用は禁止です。なぜなら、自転車の事故が起きやすく、生徒が安全に登下校できないためです。天気予報の情報などをもとにご家庭で相談され、安全な登下校ができるように判断をお願いします。



生徒指導主事 城戸 正剛



自分に最適な職業とは?

12月の生活目標は『将来について考えよう』です。1年生では職業調べ、職業人に学ぶ会、2年生は立志式、3年生はいよいよ受験校の決定と、今後の進路に関わる内容がどの学年でも展開されていきます。

NHKのプロフェッショナルという番組では、幅広い業種から、これまでに通算 500人以上の職業人を紹介しています。その番組の最後は『プロフェッショナルとは?』質問で終わります。職種により差はありますが、多くの人の解答に共通していることは、【その作業を楽しむこと】ということです。

研究主任 鶴山達也



プロフェッショナル

ではみなさんの『やりたくて、ついやってしまう』くらいに夢中になれるものはなんでしょう?もちろん勉強!という人もいるでしょうが、中にはスポーツや、絵を描くこと、ペットの世話や、ピアノ、ゲームなどという人もいるかもしれません。

頭をフル回転させながら、ワクワクする作業をそのまま仕事にする。人生の一番長い時間を占めるであろう仕事に対して、本気で自分の好きなことを探してみたいか?それが見つかった時、その夢に対する思いが本気であれば、人は自然と夢に向かって歩き始めるのだと思います。

〈保護者の皆さまへ〉～ご協力いただきたいこと・ご確認いただきたいこと～

生徒が学校にいる時間帯に、保護者の方が生徒への伝言を学校(教員)に依頼する電話を受けることが最近増えています。例えば、生徒の迎えに関わる伝言や、生徒の下校後の用事に関わる伝言です。ご家庭では、天候等様々な場合を想定し、前もって生徒と確認をしていただければと思います。緊急性のある場合を除き、生徒への伝言を学校に依頼することはできるだけ控えていただきますようご協力をお願いいたします。

バス・電車の間隔が長く、利用するバス・電車が帰りHR終了の時刻と合わない場合、帰りHRに出ずに下校することを、津幡中学校では認めています。次のバス・電車まで1時間以上の間隔が開く場合、生徒が担任に昼休みまでに申し出て、乗る電車・バスを確認の上、帰りHRに出ずに下校することができます。その場合早退扱いにはなりません。今後冬季期間になり、バス・電車の利用が増えることもあるかもしれません。ご家庭では、生徒が利用するバス・電車の時刻をご確認していただきますようお願いいたします。